

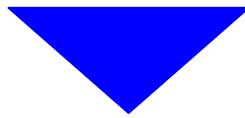
委員会の進め方（案）

◆ 目標

平成21年度の検討結果をベースとして、必要な補足作業・検証を行いながら、新潟市にふさわしい新たな交通システムについて導入方向性を提示する。

● 平成21年度の検討結果

新たな交通システムとして、BRT、LRT、小型モノレールの3つのシステムを対象とし、需要予測、概算事業費、事業収支、まちづくりへの導入効果等を整理し、各システムの評価対象項目の整理を行った。

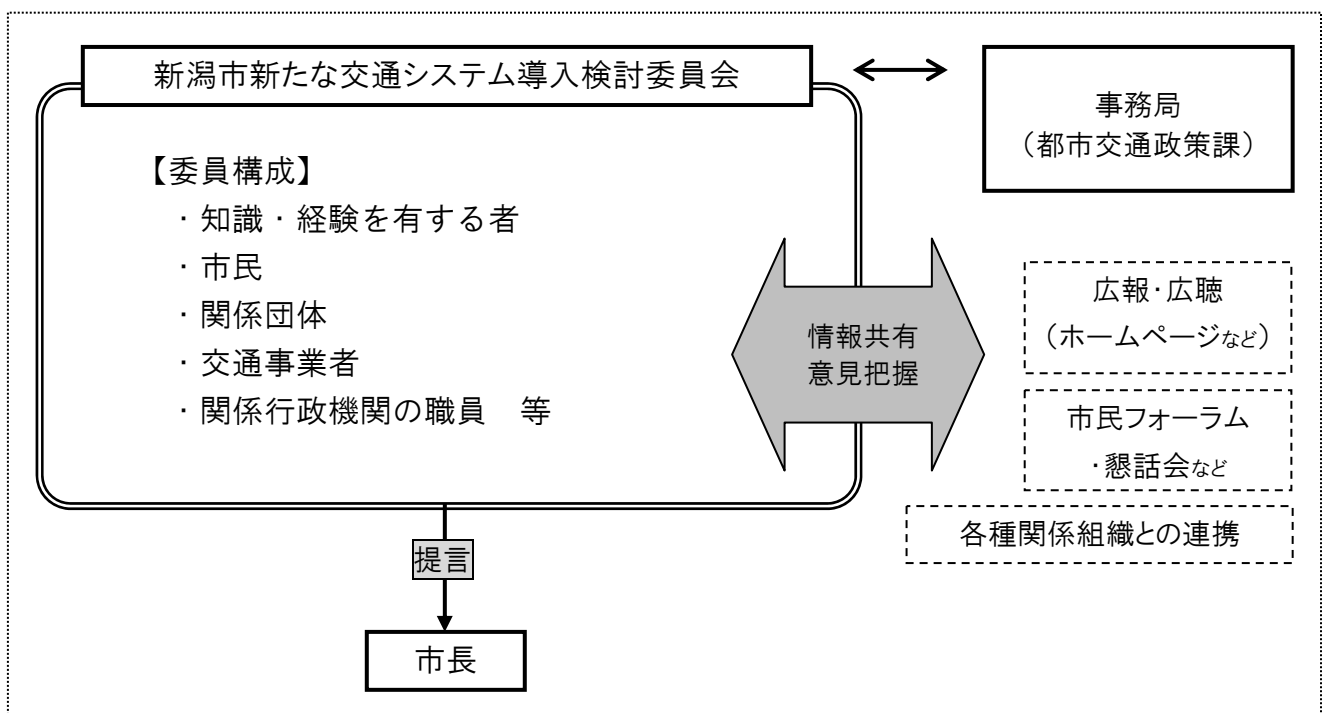


● 検討内容

新たな交通システムの導入方向性の提示に向けて、新潟市にふさわしい新たな交通システムの絞り込みなどを多角的な視点から行う。

◆ 検討体制

以下の体制で検討を行う。（4回程度）



◆ 委員会スケジュール（案）

検討委員会を以下のスケジュールを予定する。

第1回 委員会〔8月26日開催〕

<検討委員会発足・これまでの取り組みの説明・今年度検討事項の協議>

- 新たな交通システム導入の必要性
- 新たな交通システムの評価視点および指標の検討
- 今年度の協議事項・スケジュールの確認

第2回 委員会〔10月開催（予定）〕

<意見発表・評価指標の整理および検討>

- 新たな交通システムに関する意見発表
- 評価指標の整理および内容の検討

第3回 委員会〔12月開催（予定）〕

<評価素案の検討>

- 評価指標に基づく評価素案の検討（追加評価指標を含む）

第4回 委員会〔2月開催（予定）〕

<総合評価>

- 総合評価のとりまとめ
- 新潟市における新たな交通システム導入方向性に関する提言

新潟市における新たな交通システムの導入方向性の提示